

人権メッセージの発表(6年生)

今日は6年生の人権メッセージを紹介します。

【6年1組の発表】

自分の身の回りにはいつも支えてくれる人たちがいます。家族や友達、近所の人たちなど、たくさんの人たちがいます。つらい時にやさしく接してもらったり、分からない時にやさしく教えてもらったりするなど、身の回りの人たちに支えてもらうことがあります。これからは、自分が支えてもらった人たちに感謝をしたり、自分が支えてあげたり、たくさんの人たちに恩返しをしたいです。

【6年2組の発表】

私の心が温かくなった時、うれしかった時は「ありがとう」と言われた時です。「ありがとう」は人を笑顔にさせます。お母さんの料理を手伝ってあげた時や、おじいちゃんやおばあちゃんの肩をたたいてあげた時などに「ありがとう」と、とても感謝をしてくれた時には、すごくうれしい気持ちになりました。

私もだれかに何かをしてもらった時には、「ありがとう」という言葉を言ってみんなが笑顔になるといいなと思いました。

【6年3組の発表】

私の通学路には、いつも会うたびに「おはよう」や「行ってらっしゃい」などのあいさつをしてくれるご夫婦がいます。帰りに会うと「おかえり」「楽しかった？」などの温かい言葉をくれます。学校で嫌なことがあっても、その夫婦が忘れさせてくれます。

次会ったときは、いつもより元気にあいさつをしようと思います。

☆ 次の人権だより第9号は、先日行われた「人権集会」について報告します。
お楽しみに・・・